

# 二本松市オーガニックビレッジ宣言



市内有機農業生産者の皆さん



二本松市長 三保 恵一

二本松市は、昭和53(1978)年に二本松有機農業研究会が設立されて有機農業の礎を築き、その後、各地域で様々な有機農業の取り組みが始まり、現在では6団体30人・25.6haとなり、県内でも有数の有機農業が盛んな地域となっています。

近年、地球温暖化に起因する異常気象は激甚化・頻発化し、地域農業にも大きな影響を与えていることから、地球環境問題に対応した農業のあり方が求められているとともに、世界共通の目標となっているSDGsに対応した、環境負荷の少ない持続可能な食料システムを生産者、事業者、消費者との協働により実現することも求められています。

これらの諸課題を解決するため、市内の有機農業等に取り組む各種団体が集まって『二本松市循環型農業推進協議会』を設立して議論を行い、次のことについて合意し、計画を策定・遂行することとしました。

- 1)自然と共生する農業、里山を活かす農業の地域内への普及
- 2)それら生産された農産物の学校給食を始めとする地域内への普及
- 3)生産者、消費者、事業者との相互交流、理解促進、人材育成
- 4)里山資源・自然エネルギーの利活用

これらの取組に対して、本市としても、協議会と一体となって推進してまいります。

令和5年2月25日